

磨かせてくれない原因と対応方法

歯磨きを嫌がるときは、このような原因が考えられます

心理的拒否 過去の不快な歯磨き体験から心理的ダメージとなって拒否反応がみられる。優しく丁寧な関わりと励ましやほめ言葉などの声かけをして今までの歯磨きに対するイメージを是正していくことが必要。

触覚過敏 誰が磨いても、どんな刺激でも、口や身体に触れた直後から力が入り拒否反応がみられる。
触れられることに少しずつ慣れるように、触覚過敏の除去が必要。

原因	対応方法
口の中 ・むし歯 ・口内炎 ・歯がグラグラしている ・つめものがとれている ・歯ぐきが腫れている	・口の中をよく観察し、痛みのある部分は注意して磨く ・歯科に相談、受診 ・柔らかい歯ブラシを使う ・優しく磨く
生理的なこと ・眠い時 ・体調の悪い時	・生活リズムを整える ・眠い時や体調の悪い時は避けて機嫌の良い時に行う
関わり方 ・黙って磨いている ・怒りながら磨いている	優しく丁寧な関わり
磨き方 ・つらい姿勢 ・無理に唇を引っ張る ・ゴシゴシ磨き	磨き方や介助方法の改善

お困りの場合は歯科医師・歯科衛生士にご相談ください

(令和3年3月)

障害のある方への 歯磨き介助



東京都立心身障害者口腔保健センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1
セントラルプラザ事務棟8・9階

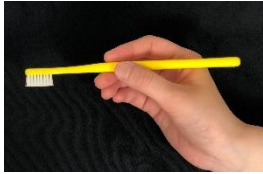
TEL 03-3267-6480 (診療予約)

FAX 03-3269-1213

URL <https://tokyo-ohc.org>

基本的な磨き方

持ち方



鉛筆持ちで持つ

強く握ると磨く力が強くなるため、**軽く持つ**

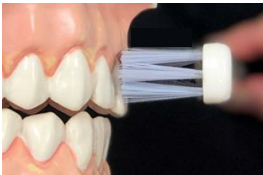
当て方と磨き方



歯と歯肉の境目に毛先を当て細かく動かす

触覚過敏の場合は柔らかい歯ブラシで優しく磨く

磨く力



毛先が広がらない程度の力で磨く



毛先が広がると力の入れすぎ!

磨く姿勢

A 座らせて前から



背が高いときは座らせて磨くと見やすい

B 立たせて前から



壁を背にして磨くと姿勢が安定する

C 座らせて後ろから



自分の身体で対象者の上半身を支え腕で頭を固定する

D 寝かせ磨き



姿勢が安定し、口の中をしっかりと見ることができる



上半身と頭を支えながら磨くと見やすく手が挙がるのも防げる

口唇や頬のよけ方

前歯



奥歯



左手の人差し指を深く入れ指の腹全体を使って広げる

対象者の**右側**を磨く時に有効

前歯



奥歯



左腕で頭部を固定したまま指の腹全体を使って広げる

対象者の**左側**を磨く時に有効

口が開かない時

「口を開けない」「すぐに閉じてしまう」ときは…



下唇の内側に指の腹を入れあごを押し下げる

押し下げた指と手のひら全体で下あごを保持する

関わり方

歯磨きが不快な体験とにならないように優しく丁寧な関わりが重要

1、2、3…10!



上手だね！
反対側もやってみよう！

- 優しい声かけや表情
- できた時はよく褒める
- 我慢の目安をつくる

〔10ずつ数える
タイマーを使う〕



枕やタオルを入れてあごを下げるとむせにくい